



学校教育目標 「自分の花を咲かせよう」  
～温かな心もち、磨き合い高め合う生徒の育成～  
☎ 73-3017 FAX 72-3017

✉ yamada.jhs@sch.city-yuzawa.jp

YAMACHuコーポレーションブログ



## 令和3年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

1月14日に第3学期の始業式を行い、今年度最後の学期がスタートしました。世の中は依然コロナ禍にあり、湯沢市でも新型コロナウイルス感染がみられるようになりました。私たちは、なお一層の感染予防に注力が必要です。

そのような状況下でも、学校は子どもたちの声であふれかえり、本来の学校の姿を取り戻しました。3学期も全校生徒が安全に、そして安心して学校生活を送ることができるよう、職員一同も気を引き締めて参る所存です。

始業式での校長式辞を掲載します。

宿題どおりに、元気で登校してくれてありがとうございます。2学期終業式で、1月14日に元気で再会しましょうという宿題の他に、2つのことをお話しましたが覚えていますか。

1つ目は、近所の高齢者宅や小学生の通学路を除雪してくれた山田中生のこと。2つ目は、もっと勉強なさい。特に3年生は1日12時間勉強なさいということでした。

そして、他者を意識して、自分で判断し、自分で行動することができるよう、愚痴や言い訳を言わず、他人のせいにならず、自分で責任を引き受けられるよう「大人になる準備」をしましょうと話しました。

私がここで確認しなくても、皆さんのことから、自分のやるべきことをきちんとやってくれたことと思います。

さて、私にも冬休み中の宿題があり4本の原稿を書きました。その中のひとつである郡市校長会の原稿の一部を紹介します。

生徒総会の挨拶で、次のような話をしました。

「生徒会とは何のためにあるのだと思いますか。(中略)生徒が立案、計画し、実施に向けて要望していくなどの自治力を高める場、要望を実現するために代案や再提案していくことで交渉する力や折り合いを付ける力が身に付いてきます。

では、なぜそのような力が必要なのでしょう。

今存在する職業で、決まったことを、ミスなく、正確に、根気強くこなす仕事は、10年後には間違いなくロボットやAIに取って代わられます。(後略)」

この話の後に、どんな仕事が残るのか調べているうちに「2045年シンギュラリティ説」というものに出会いました。「シンギュラリティ=技術的特異点」とは、ざっくり言うと「人工知能(AI)が人間を超えて地球上でもっとも賢い存在になること。そして人工知能(AI)が

より賢い人工知能を生み出すようになること。それにより爆発的なスピードで世の中が変化すること」が世の中に起こるといえるのです。

残念ながら私にはAIがもっとも賢い世界など想像できません。しかし、今日の前にいる子どもたちが、その社会で生きていけるようにするためには、目指すべき方向を示さなければいけないでしょう。その時代に自分は学校教育からは離れていますが、少なくとも今の子どもたちには10年後までの道を見失わないように「10年後の未来」を見定め、方向を示していきたいと思っています。と書いて提出しました。

さあ、3学期のスタートです。もたもたしていると未来に置いていかれるぞ。

未来より  
先に動け。

ヤマトグループ

君たちが未来だ。

AsahiKASEI

始業式にあたってのお話はここまでです。

今朝の新聞の1面は、「緊急事態宣言7府県追加」。これで全国で11都道府県で緊急事態宣言の対象になっています。皆さんもご存じの通り、湯沢保健所管内でも新型コロナウイルス感染者が連日出ています。しかし、必要以上に不安がったり怖がったりしないでください。感染経路を把握して、次の感染を防げば拡散は止まります。

そのために我々ができることは、できる限りの感染防止策を取り続けることです。生徒も先生方も、自分だけではダメです。家族も含めて感染防止策を取り続けるのです。

4月当初に感染が確認されたとき、SNSで感染者を誹謗、中傷する書き込みが飛び交い、引越せざるを得なくなったそうです。心理学的には特定の攻撃対象を作って自分の不安や恐怖をぶつけ、心の安定を図ろうとする働きだそうです。

現在感染が確認された人についても、SNS上で情報がすでに入っているかもしれませんが、絶対に乗っかってはいけません。コロナ感染と同様に次の拡散を止めるのです。

もし、皆さんの中で心配なこと、例えば「親の職場で感染者が出た」とか、「発熱している家族がいる」などというようなことがあれば、迷わず先生方の誰でもいいので相談してください。秘密は絶対守ります。繰り返しますが、我々ができることは、できる限りの感染防止策を取り続けることです。

